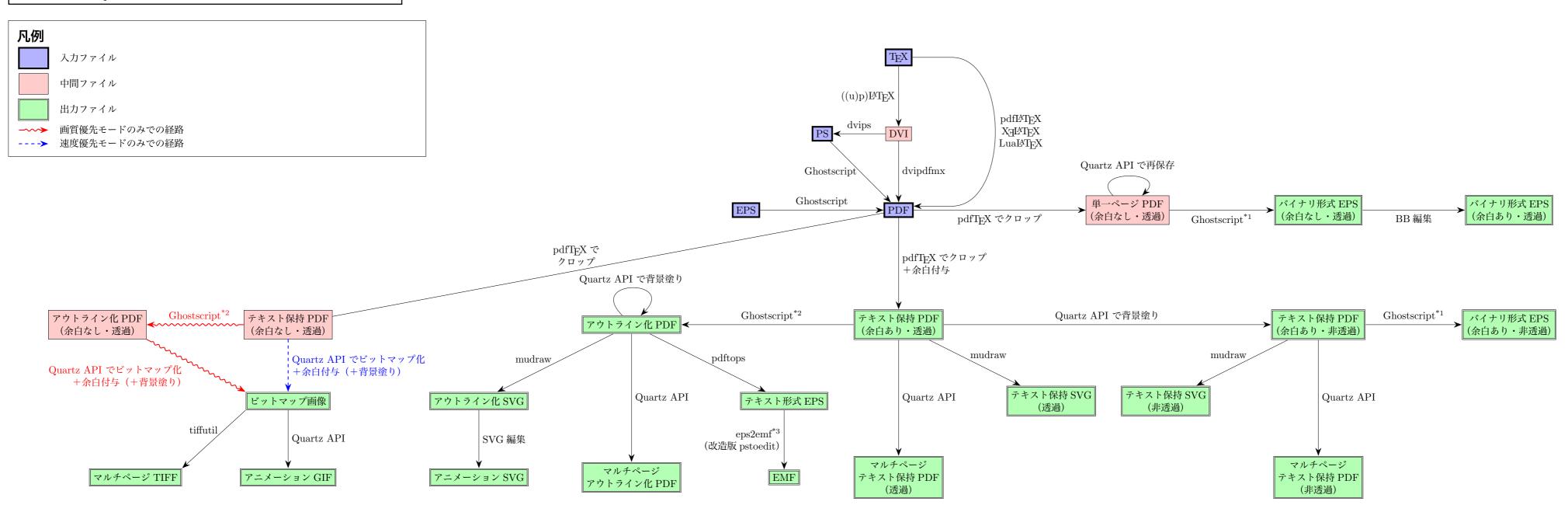
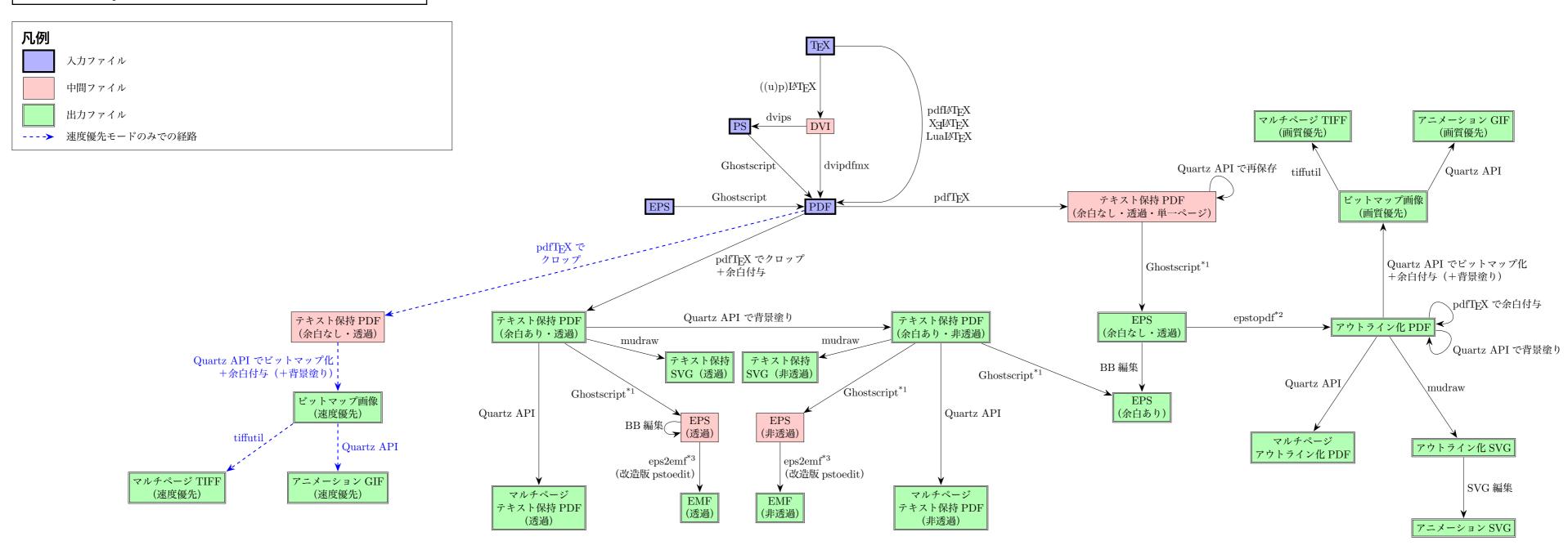
## Ghostscript 9.15 以上を利用している場合



## 補足情報

- [\*1] の Ghostscirpt 実行においては, eps2write デバイスが用いられる。
- [\*2] の Ghostscirpt 実行においては、pdfwrite デバイスが用いられる。
- [\*1] および [\*2] の Ghostscirpt 実行における -r オプションの値は,画質優先モードでは 20016 固定,速度優先モードでは解像度レベル設定に従う。
- [\*1] の Ghostscript 実行においては、出力される EPS の BoundingBox 値が誤っている場合がある。そこで、eps2write で生成された EPS に対しては、Ghostscript の bbox デバイスで取得される BoundingBox 値によって常に上書きするようにしている。
- [\*3] の eps2emf 実行前に、パスのアウトライン化を行うように生成 EPS を加工しておく。
- ●「元のページサイズを維持」が ON の場合, [\*1] の Ghostscript 実行においては、出力される EPS の BB 値を、変換前の PDF の指定された PageBox の値で上書きする。
- ●「元のページサイズを維持」が ON の場合,「pdfTFX でクロップ」の過程では,変換前の PDF の指定された PageBox(余白付与の場合はそれに余白を加えたもの)を MediaBox にした PDF(左下が原点,他の Box は非明示)を生成する。
- Ghostscript の eps2write デバイスは、TikZ の shadows ライブラリを用いた場合など、特定の種類の図は苦手としている。Ghostscript 9.15 以上の eps2write デバイスの場合は、ぼやけたビットマップ画像にされてしまう。そのような図は、Ghostscript によって綺麗にアウトライン化することはできないので、Ghostscript を経由しない経路(PDF、SVG、ビットマップ画像)で代用できないか検討してほしい。
- 余白は原則として bp 単位が用いられるが、設定で px 単位を選んでいて、かつビットマップ画像出力の場合は、Quartz API によるビットマップ化実行時に px 単位の余白が付与される。

## Ghostscript 9.15 未満を利用している場合



## 補足情報

- [\*1] の Ghostscirpt 実行においては, epswrite デバイスが用いられる。
- [\*1] の Ghostscirpt 実行における -r オプションの値は,画質優先モードでは 20016 固定,速度優先モードでは解像度レベル設定に従う。
- [\*1] の Ghostscript 実行においては、出力される EPS の BoundingBox 値が誤っている場合がある。そこで、epswrite で生成された EPS に対しては、Ghostscript の bbox デバイスで取得される BoundingBox 値によって常に上書きするようにしている。
- [\*2] の epstopdf 実行においては、OS X 10.11 El Capitan 以上では --hires オプションありで、それ未満ではなしで実行する。これは El Capitan で修正された Quartz API の不具合に対応するための措置である。OS X 10.10 Yosemite 以下の OS では、--hires オプションありで生成された PDF を Quartz API にかけると端が欠けるという現象が発生する。
- [\*3] の eps2emf 実行前に、パスのアウトライン化を行うように生成 EPS を加工しておく。
- ●「元のページサイズを維持」が ON の場合, [\*1] の Ghostscript 実行においては、出力される EPS の BB 値を、変換前の PDF の指定された PageBox の値で上書きする。
- ●「元のページサイズを維持」が ON の場合,「pdfTEX でクロップ」の過程では,変換前の PDF の指定された PageBox(余白付与の場合はそれに余白を加えたもの)を MediaBox にした PDF(左下が原点,他の Box は非明示)を生成する。
- Ghostscript の epswrite デバイスは,TikZ の shadows ライブラリを用いた場合など,特定の種類の図は苦手としている。Ghostscript 9.15 未満の epswrite デバイスの場合は,無数のパスに分割されてエラーを起こす原因となる。そのような図は,Ghostscript によって綺麗にアウトライン化することはできないので,Ghostscript を経由しない経路(テキスト保持 PDF,SVG,速度優先モードでのビットマップ画像)で代用できないか検討してほしい。
- 余白は原則として bp 単位が用いられるが、設定で px 単位を選んでいて、かつビットマップ画像出力の場合は、Quartz API によるビットマップ化実行時に px 単位の余白が付与される。